表 70(5)-1 色の比較液

色の比較液の記号	塩化コバルト(Ⅱ)の色の比較原液 (mL)	塩化鉄(Ⅲ)の色の比較原液 (mL)	硫酸銅(Ⅱ)の色の比較原液 (mL)	水 (mL)
A	0.1	0.4	0.1	4.4
B	0.3	0.9	0.3	3.5
C	0.1	0.6	0.1	4.2
D	0.3	0.6	0.4	3.7
E	0.4	1.2	0.3	3.1
F	0.3	1.2	—	3.5
G	0.5	1.2	0.2	3.1
H	0.2	1.5	—	3.3
I	0.4	2.2	0.1	2.3
J	0.4	3.5	0.1	1.0
K	0.5	4.5	—	—
L	0.8	3.8	0.1	0.3
M	0.1	2.0	0.1	2.8
N	—	4.9	0.1	—
O	0.1	4.8	0.1	—
P	0.2	0.4	0.1	4.3
Q	0.2	0.3	0.1	4.4
R	0.3	0.4	0.2	4.1
S	0.2	0.1	—	4.7
T	0.5	0.5	0.4	3.6

(6) 波長及び透過率校正用光学フィルター

波長校正用光学フィルター及び透過率校正用光学フィルターは，それぞれ表 70(6)-1 及び表 70(6)-2 に示すものを用いる．なお，透過率校正用光学フィルターは，吸光度の校正にも用いる．

表 70(6)-1 波長校正用光学フィルター

フィルターの種類	波長校正範囲 (nm)	品名
波長校正用ネオジム光学フィルター	400 ～ 750	JCRM 001
波長校正用ホルミウム光学フィルター	250 ～ 600	JCRM 002

表 70(6)-2 透過率校正用光学フィルター

フィルターの種類	校正透過率 (%)	品名
透過率用可視域光学フィルター	1	JCRM 101
	10	JCRM 110
	20	JCRM 120
	30	JCRM 130
	40	JCRM 140
	50	JCRM 150
透過率用紫外域光学フィルター	10	JCRM 210 A
	30	JCRM 230 A
	50	JCRM 250 A
透過率用近紫外域光学フィルター	10	JCRM 310
	30	JCRM 330
	50	JCRM 350

(7) 計量器・用器

温度計 通例，浸線付温度計（棒状）又は日本工業規格の全没式水銀温度計（棒状）の器差試験を行ったものを用いる．ただし，凝固点測定法，融点測定法（第 1 法），沸点測定法及び蒸留試験法には浸線付温度計（棒状）を用いる．(表 70(7)-1)

化学用体積計 メスフラスコ，ピペット，ビュレット及びメスシリンダーは日本工業規格に適合したものを用いる．

カシアフラスコ 硬質ガラス製，首部に容量目盛線のある共栓付きフラスコで，図 70(7)-1 に示すものを用いる．

ネスラー管 無色，厚さ 1.0 ～ 1.5 mm の硬質ガラス製，共栓付き円筒で，図 70(7)-2 に示すものを用いる．ただし，それぞれの管の 50 mL 目盛線の高さの差が 2 mm 以下のものを用いる．

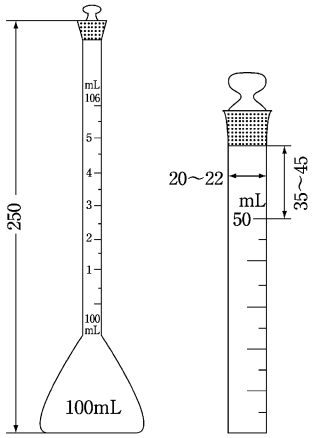

図 70(7)-1　　図 70(7)-2

数字はmmを示す

はかり及び分銅

(1) 化学はかり 0.1 mg まで読みとれるものを用いる．

(2) セミミクロ化学はかり 0.01 mg まで読みとれるものを用いる．

(3) ミクロ化学はかり 0.001 mg まで読みとれるものを用いる．

(4) 分銅 器差試験を行ったものを用いる．

混合ガス調製器 硬質ガラス製で図 70(7)-3 に示すものを用いる．

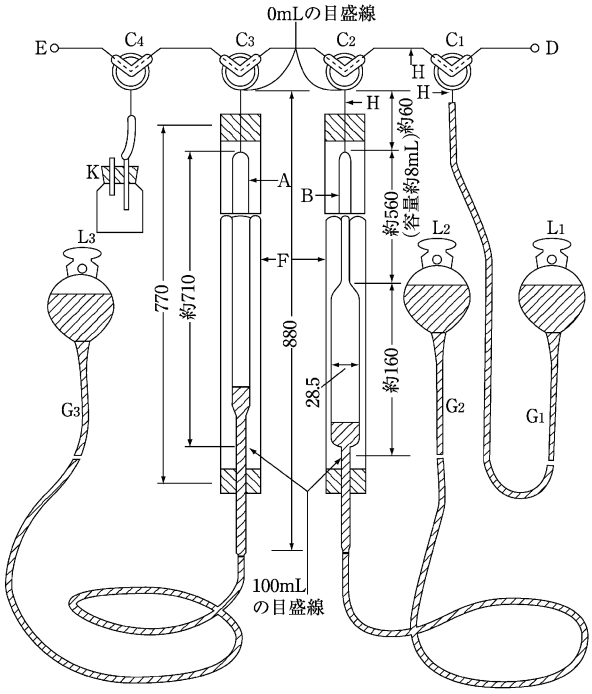

図 70（7）-3　数字はmmを示す

A：ガスビュレット（容量 100 mL，内径は約 13.7 mm で 0.2 mL 目盛り．ただし，下部の細い部分は 0.1 mL 目盛り）
B：ガスビュレット（容量 100 mL，上部の内径は約 4.2 mm で 0.02 mL 目盛り．下部の内径は約 28.5 mm で 1 mL 目盛り）
C：（C_1，C_2，C_3及び C_4）：三方コック
D：試料取口（前方に 20 mm の長さに曲げる．）
E：混合ガス導入口（前方に 20 mm の長さに曲げる．）
F：外筒（長さ約 770 mm，外径約 40 mm，室温の水をほとんど全満する．）
G：内径約 4 mm の肉厚ゴム管（G_1の長さは約 80 cm，G_2及び G_3は約 120 cm）
H：肉厚毛細管（内径約 1 mm）
K：受瓶
L：水準球（水銀を L_1には約 50 mL，L_2及び L_3には約 150 mL 入れる．）

ふるい　表 70（7）-2 に示す規格のものを用いる．それぞれの名称はふるい番号又は呼び寸法（μm）とする．

表 70(7)-1

	1号	2号	3号	4号	5号	6号
液体	水銀	水銀	水銀	水銀	水銀	水銀
液上に満たす気体	窒素	窒素	窒素	窒素	窒素	窒素
温度範囲	−17〜50 °C	40〜100 °C	90〜150 °C	140〜200 °C	190〜250 °C	240〜320 °C
最小目盛り	0.2 °C	0.2 °C	0.2 °C	0.2 °C	0.2 °C	0.2 °C
長目盛線	1 °C ごと	1 °C ごと	1 °C ごと	1 °C ごと	1 °C ごと	1 °C ごと
目盛数字	2 °C ごと	2 °C ごと	2 °C ごと	2 °C ごと	2 °C ごと	2 °C ごと
全長 (mm)	280〜300	280〜300	280〜300	280〜300	280〜300	280〜300
幹の直径 (mm)	6.0±0.1	6.0±0.1	6.0±0.1	6.0±0.1	6.0±0.1	6.0±0.1
水銀球の長さ (mm)	12〜15	12〜15	12〜15	12〜15	12〜15	12〜15
水銀球の下端から最低目盛線までの距離 (mm)	75〜90	75〜90	75〜90	75〜90	75〜90	75〜90
温度計の上端から最高目盛線までの距離 (mm)	35〜50	35〜50	35〜50	35〜50	35〜50	35〜50
水銀球の下端から浸線までの距離 (mm)	60	60	60	60	60	60
頂部形状	環状	環状	環状	環状	環状	環状
許容誤差	0.2 °C	0.2 °C	0.2 °C	0.2 °C	0.2 °C	0.4 °C

表 70(7)-2 ふるいの規格

ふるい番号	呼び寸法 (μm)	ふるいの規格				
		ふるいの目開き			針金 (mm)	
		寸法 (mm)	許容差 (mm) 平均	許容差 (mm) 最大	径	許容差
3.5	5600	5.60	±0.14	0.42	1.66	±0.040
4	4750	4.75	±0.118	0.41	1.60	±0.040
4.7	4000	4.00	±0.100	0.37	1.40	±0.040
5.5	3350	3.35	±0.100	0.32	1.27	±0.030
6.5	2800	2.80	±0.084	0.28	1.11	±0.030
7.5	2360	2.36	±0.070	0.24	1.03	±0.030
8.6	2000	2.00	±0.060	0.20	0.953	±0.030
10	1700	1.70	±0.051	0.17	0.840	±0.025
12	1400	1.40	±0.042	0.14	0.717	±0.025
14	1180	1.18	±0.035	0.14	0.634	±0.025
16	1000	1.00	±0.030	0.14	0.588	±0.025
18	850	0.850	±0.030	0.127	0.523	±0.025
22	710	0.710	±0.028	0.112	0.450	±0.025
26	600	0.600	±0.024	0.101	0.390	±0.020
30	500	0.500	±0.020	0.089	0.340	±0.020
36	425	0.425	±0.017	0.081	0.290	±0.020
42	355	0.355	±0.013	0.072	0.250	±0.020
50	300	0.300	±0.012	0.065	0.208	±0.015
60	250	0.250	±0.0099	0.058	0.173	±0.015
70	212	0.212	±0.0087	0.052	0.151	±0.015
83	180	0.180	±0.0076	0.047	0.126	±0.015
100	150	0.150	±0.0066	0.043	0.104	±0.015
119	125	0.125	±0.0058	0.038	0.088	±0.015
140	106	0.106	±0.0052	0.035	0.075	±0.010
166	90	0.090	±0.0046	0.032	0.063	±0.010
200	75	0.075	±0.0041	0.029	0.052	±0.010
235	63	0.063	±0.0037	0.026	0.045	±0.005
282	53	0.053	±0.0034	0.024	0.037	±0.005
330	45	0.045	±0.0034	0.022	0.032	±0.005
391	38	0.038	±0.0026	0.018	0.027	±0.005